



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 ジャパンパイル株式会社
コード番号 5288 URL <http://www.japanpile.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当役員
四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

(氏名) 黒瀬 晃
(氏名) 磯野 順幸

TEL 03-5843-4192

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	12,502	3.2	376	258.0	441	151.7	309	—
24年3月期第1四半期	12,112	6.2	105	—	175	—	15	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 303百万円 (387.6%) 24年3月期第1四半期 62百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	12.19	—
24年3月期第1四半期	0.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	38,935	11,923	30.4	466.02
24年3月期	38,988	11,828	30.1	462.35

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 11,845百万円 24年3月期 11,752百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	3.8	450	196.7	600	83.2	500	295.3	19.67
通期	48,000	1.7	900	36.2	1,200	24.5	1,000	△23.7	39.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	26,151,292 株	24年3月期	26,151,292 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	733,242 株	24年3月期	733,242 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	25,418,050 株	24年3月期1Q	25,418,112 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機の長期化や新興国経済の減速など依然として厳しい環境にあるものの、個人消費を中心とした堅調な国内需要に東日本大震災関連の財政支出もあって、穏やかに回復しました。

当社グループが主として属するコンクリートパイル業界も、穏やかな景気回復に連動する形で、全体としては若干の増加傾向となりました。

当社グループは、昨年度までに効率的な最適生産体制を構築し、さらにマニュアル化等による施工品質の一層の向上に注力しております。業界全体の穏やかな需要の回復と、これらの効果が市場に着実に浸透してきたことにより、売上高は125億2百万円（前年同四半期比3.2%増）と前年同期を上回る結果となりました。利益面では、比較的工事粗利益の高い中小型物件が増加したことにより、売上総利益率が前年同期比2.9ポイント改善しました。販売費及び一般管理費につきましては、前年同期比1億41百万円の増加となりましたが、これは業績の改善に伴う賞与引当金の積み増し等により人件費が増加したことが主な要因であります。その結果、営業利益は3億76百万円（同258.0%増）、経常利益は4億41百万円（同151.7%増）の増益となりました。また、四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損の計上等により3億9百万円（前年同四半期は15百万円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ53百万円減少し389億35百万円となりました。主な要因は、未成工事支出金が7億63百万円、受取手形及び売掛金が4億66百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が8億75百万円、商品及び製品が2億8百万円、有形固定資産が減価償却費の計上を中心に1億80百万円、投資有価証券が株式市場の下落に伴う評価損の計上などにより1億14百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億48百万円減少し270億12百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が6億74百万円増加しましたが、借入金及びリース債務が返済を中心に5億34百万円、ファクタリング未払金が1億63百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産については、四半期純利益計上による増加3億9百万円、配当金の支払いによる減少2億3百万円などの結果、前連結会計年度末に比べ94百万円増加し119億23百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日の決算短信で発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,167	5,291
受取手形及び売掛金	14,485	14,951
未成工事支出金	1,487	2,251
商品及び製品	2,697	2,488
原材料及び貯蔵品	545	564
その他	595	703
貸倒引当金	△17	△16
流動資産合計	25,961	26,233
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,987	3,987
その他（純額）	5,998	5,817
有形固定資産合計	9,986	9,805
無形固定資産		
のれん	17	16
その他	414	400
無形固定資産合計	431	416
投資その他の資産		
その他	2,902	2,780
貸倒引当金	△297	△303
投資その他の資産合計	2,604	2,476
固定資産合計	13,022	12,698
繰延資産	4	3
資産合計	38,988	38,935

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,057	5,731
ファクタリング未払金	9,580	9,416
短期借入金	1,300	1,300
1年内返済予定の長期借入金	1,670	1,670
1年内償還予定の社債	140	140
未払法人税等	137	76
賞与引当金	300	192
その他	1,521	1,569
流動負債合計	19,706	20,096
固定負債		
社債	70	70
長期借入金	3,735	3,297
退職給付引当金	288	303
役員退職慰労引当金	151	163
負ののれん	914	841
その他	2,294	2,239
固定負債合計	7,454	6,915
負債合計	27,160	27,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,815	2,815
資本剰余金	4,348	4,348
利益剰余金	4,834	4,941
自己株式	△156	△156
株主資本合計	11,842	11,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△90	△123
為替換算調整勘定	—	19
その他の包括利益累計額合計	△90	△103
少数株主持分	76	78
純資産合計	11,828	11,923
負債純資産合計	38,988	38,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	12,112	12,502
売上原価	10,499	10,476
売上総利益	1,613	2,026
販売費及び一般管理費	1,508	1,650
営業利益	105	376
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	13	11
負ののれん償却額	73	73
その他	43	42
営業外収益合計	132	129
営業外費用		
支払利息	41	38
持分法による投資損失	—	12
その他	20	13
営業外費用合計	62	64
経常利益	175	441
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除却損	41	0
投資有価証券評価損	110	70
その他	2	—
特別損失合計	155	71
税金等調整前四半期純利益	22	370
法人税等	△12	53
少数株主損益調整前四半期純利益	34	316
少数株主利益	19	7
四半期純利益	15	309

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	34	316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	△33
持分法適用会社に対する持分相当額	—	19
その他の包括利益合計	27	△13
四半期包括利益	62	303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42	296
少数株主に係る四半期包括利益	19	7

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。